

ひまわり通信

№ 67 平成 19 年 10 月 10 日

新潟市立東青山小学校

児童数 618 人

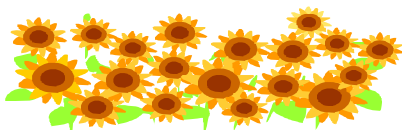
(231)9611 fax(231)9623

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

いのち輝く子ども



今できることをしっかり (後期始業式)

始業式こんな話をしました。(映像を映しながら)

3年前こんにゃく芋をもらい、庭で育てることにしました。こんにゃく芋は3～4年ぐらい育てるとこんにゃくを作れるくらいの大きさになります。小さなこんにゃく芋が大きくなるのを楽しみに、そして、こんにゃくができるくらいの大きさになったら実際に作ってみようと思いに世話をしました。ところが、いつもですと5月の連休明けに植えるのですが、今年はその頃に植えることを忘れてしまい、6月下旬になってやっと植えました。それでも大きくなることを夢見て世話をしました。やがて芽が出て葉が開き始めたのですがどうも成長が遅く、伸びる勢いがありません。そして、夏休みが空けるころにはとうとう枯れてしまったのです。こんにゃくを作ることを今年をあきらめることにしました。



どうしてこのようなことになったのでしょうか。植物はそれぞれ育つ時期が決まっています。皆さんがよく知っている朝顔やヘチマなどは春に種をまきます。そして、夏になると大きな花を咲かせたり、大きな実をつけます。3年生は大根を育てますが、種をまくのは夏の終わりから秋にかけてです。植物それぞれに、育つのにちょうどよい時期があるのです。校長先生が育てたこんにゃく芋は、植える時期が遅れてしまい、うまく育つことができなかったのです。

人間も同じようなことが言えます。体力は皆さんのころに大きく伸びます。この時期に体を使った遊びやスポーツをすると、体が思うように動くばかりでなく、少しのことでも疲れな丈夫な体になります。しかし、ゲームばかりして体を動かさないと、体力がつかなく、何をやっても長続きしません。また、体も皆さんのころは大人になるための準備をしています。ですから、好き嫌いなく何でも食べることが大切です。好き嫌いが多いと、病気になりやすい体になります。また、いっぱい勉強したり読書をしたりすると、次から次へといろいろなことが分かり学習することが楽しくなりますが、勉強しなかったり、本を読まなかったりすると考える力がつかなく、学習がつまらなくなり、学校生活が楽しくなくなります。ですから今の時期にうんと遊んだり勉強したりすることが大切なのです。

今日から後期の勉強が始まりました。皆さんは、校長先生がこんにゃく芋を植える時期を忘れていたような失敗をすることなく、めあてをもって、今できることをがんばってほしいと思います。今しなければならぬことをしないでいると、後で後悔することになるからです。後期もみんなで協力して、楽しい学校にしましょう。

